



2022年7月28日

株式会社 阿波銀行

株式会社西武ハウジングの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社西武ハウジング（代表取締役 西岡田 勉、本社：徳島県板野郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社西武ハウジング
所在地	徳島県板野郡藍住町笠木字西野 39 番地 28
代表者	西岡田 勉
業種	携帯電話小売業
設立	1978 年 11 月 1 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年7月28日



株式会社西武ハウジング 代表取締役 西岡田 勉

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	女性活躍の推進	性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。	① (1)女性の採用数・割合の目標設定 (2)女性管理職登用の目標設定		
			② (1)2025年までに女性雇用率50%以上 (2)2027年までに女性役職者率20%以上		
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出抑制のために、エネルギー使用料の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	① 再生可能エネルギーの導入・利用推進		
			② (1)エネルギー使用量における再エネ率100%を維持 (2)2023年までに太陽光発電設備を追加導入		
社会・経済	地域活性化・産業振興/地元人材・シニア人材の活用	持続可能な地域づくりのため、雇用を通じ、地域の社会的・経済的な活性化の取組みを行います。	① (1)高齢者でも働きやすい職場づくり (2)地域問題の解決に資するサービスの開発		
			② (1)2030年までに職場環境を整備 (2)2025年までにサービスを3件開発		
社会・経済	SDGsの理解 経営理念・目標の発信、浸透	経営層が自社事業方針 (SDGsを含む)について社員一人一人に浸透するよう主体的に努めます。	① (1)経営層による企業・経営理念に関する研修の実施 (2)SDGsの取組みをホームページで情報開示		
			② (1)年2回研修を実施 (2)2024年までに情報開示		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。